

アーチエリーに

初挑戦

お年寄りの皆さんがあーチエリー（洋弓）に初挑戦し、九月二十七日の大会にむけ練習を重ねています。

去る五月二十五日に「アーチエリーの初步的技能と安全に楽しむためのルール、マナーを身につけよう」と開講式をあげ、幕別地区は幕別高校レンヂ、札内地区は札内スポーツセンター特設レンヂで練習をはじめていま

参加資格は六十五歳以上、しかも、初めての経験とあつて、参加

九月の大会にむけ練習中

いた二二八の抗争寄りの皆さんは少く異なりました。

んでいます

まぐわ

330

- 発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555)4-2111
- 編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 ●印刷・ソーゴー印刷

'79

7

7月の農作業

毎日の天候がかりな時期です

いよいよ盛夏期にはいりますが、七月八月の気温は豆類の収量に大きな影響があると言われ、また、月末からは小麦の収穫時期になりますので雨が心配されています。

このように、毎日の天候が気がかりな時期には、いりますので、適切な技術対応と努力で乗り切りましょう。

し、それだけ収穫適期が短くなるため品質低下の恐れもあります。ほ場を良く観察し、地区で協議して能率よく収穫するようにしましょう。

なお、黄熟後期とは、バイインダー収穫になります。

疫病の初発期は着蕾期から開花はじめ頃で、下葉に近い葉に水浸状の斑点が生じ、やがて不正形の暗緑～暗褐色の病斑となり湿度の高い条件のもとでは極めて早くまん延します。このため定期的に予防的防除を必要とします。採種ほ場ではアブラムシの同時防除をおこなってください。

疫病の防除農薬は十アールあたり水百リットルに対してグリーンダイセン二百グラムまたはダコニール百五十グラムを散布します。

中耕除草 七月月中旬には中耕除草の最終回になります。大豆、小豆および菜豆は開花直前に中耕除草を終えるようにします。

病害虫防除 虫害としては、えん豆のヨトウガと小麦のマメホソゲチゾウムシ（ハナゾウムシ）があり、病害としては小豆の炭そ病、さび病、菜豆のかさ枯病、炭そ病、角斑病、さび病および菌核病などがあります。

てん菜

地上部の生育が日増しに旺盛になります

ので、最終中耕はカルチベーターで茎葉の損傷しないうちに終えるようにします。

刈取りの適期はオーチャードグラス草地はすでに終了したことと思いますが、チモルチベーターで茎葉の損傷しないうちに終えるようにします。

刈取り直後の牧草は八五%前後の水分がありますが、これを一六%以下に乾燥調整します。

刈取り直後の牧草は八五%前後の水分がありますが、これを一六%以下に乾燥調整で重要なことは、成分の損失防止が第一です。そのためには強い雨にあてない

ことが最も大切なことです。降雨にあてない除に努めましょう。

先月に引きつづき根腐病の防除時期で

菜豆の菌核病は開花はじめ後五日目にトッピングM七〇〇倍で第一回目の防除をおこない、その後七～十日ごとに散布します。散布回数は四回以内に制限されています。

馬鈴しよ

この防除にはベンタゲン水和剤五〇〇倍で十アールあたり薬液二百リットルを株元に散布します。

月末からは褐斑病の防除時期に入ります。防除農薬としては、十アールあたり水百リットルにスズH水和剤八十グラムかダコニール水和剤二百グラムを混入して散布します。

一番草の刈取りと調整

普普通に生育している様です。牧草収量の六〇%を占める一番牧草の刈取り時期は、乾草やサイレージの品質を大きく左右しますのでご注意ください。

牧草は生殖生長が進むにつれて蛋白質が少なくなり、センイが多くなります。このため消化が悪くなり栄養価値も低下しますので、出穂始めから開花前に刈取ることが理想的です。

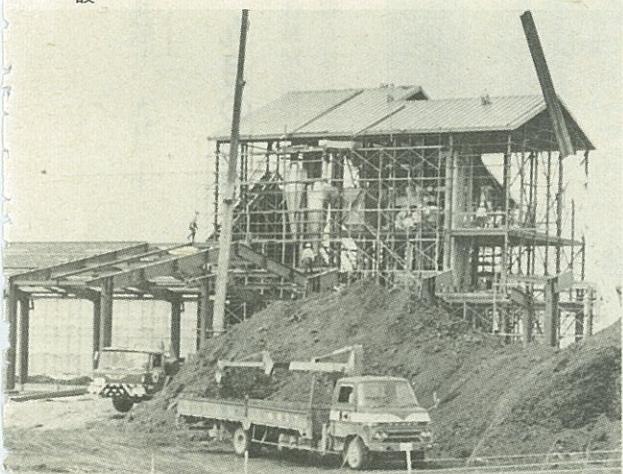
刈取りの適期はオーチャードグラス草地シーアー草地では六月下旬から七月上旬です。で、草丈の長くなるのを待たずに早目に刈取るようになります。

刈取り直後の牧草は八五%前後の水分がありますが、これを一六%以下に乾燥調整します。

牧草中の蛋白質や炭水化物、磷酸や石灰などミネラル成分が少くなり損失が大きくなっていますので、次の点に留意ください。

コンバイン収穫、火力乾燥体系では、まだ子実の水分が三五～四〇%と多いため、子実の水分が三〇%以下になる黄熟後期から収穫を開始するのが良いでしょう。しか

（次の頁の下段につづく）



重点目標は「青少年の非行防止」

七月いっぱい 全国一斉に 社会を明るくする運動

すべての国民が犯罪の防止と罪をおかした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪のない明るい社会を築こうと、第二十九回社会を明るくする運動が七月いっぱい全国一斉に展開されています。

最近の青少年非行は、量的に

増加の傾向をしめしているばかりでなく、質的にも複雑多様化

し、特に中流以上の家庭に属する少年、低年令層の少年、少女の非行が目立っているところか

ら、今年の重点目標は「地域活動の推進による青少年の非行防止」とすることになりました。

青少年の非行防止には、直接の関係者はもとより、青少年を

とりまく人々、特に地域の皆さんとともに手をたずさえて、幅広い地域活動を展開することが最も大切なことなのです。

犯罪のない明るい社会とするために、町民の皆さんのご協力ををお願いいたします。

心配ごとは保護司さん

んにご相談ください

幕別町の保護司さんが増員され十二人となりました。心配ごとがありましたなら、近くの保護司さんにご相談ください。

火災予防ボスター、作文

幕別消防署で町内の小学校高学年児童を対象に募集していました

火災予防ボスター、作文の入賞者が決りました。なお、最優秀賞の作文は上部段階（支序）のコンクールに参加します。

大西幸子（新和小）

和寿（南小） 佐藤智美（糠内小） ▽最優秀賞—松田さゆり（古舞小）

松田さゆり（古舞小） 杉本明子（古舞小） ▽優秀賞—神山

雅幸（相川小） 杉本明子（古舞小） 杉本明子（古舞小） 道下訓央（幕別小）

▽佳作—岡田仁志（南小） 大野謙

（南小） 小谷俊之（古舞小） 小山

直紀（相川小） 古川なおみ（相川小） 増川恭子（南小）

は水源の衛生管理を

沼水などを自家用水に使用している方

方は、水源の衛生管理に十分気をつけましょう。特に夏は種々の雑菌が増え季節です。水槽の中はいつも奇麗な水をためるようにしましょう。

前田秀一（札内豊町）
乙武善正（南町）
木梅（宝町） 古海公

五月七日の町議会において議決機関としての体制が整いましたが、まくべつ六月号でお知らせしましたが、厚生常任委員会所属の水野正盛議員のお名前が記載もれとなりました。つぶしんで訂正し、おわびいたします。

厚生常任委員に水野議員

一、作業能力を考え一度に過大な面積を刈取らないこと。

二、状況に応じて小堆積や帶状の集積、さらに被覆などを活用します。

三、刈取りは早朝より午前九時ころまでとし、その日のうちに水分を六〇%程度に下げ、午後の刈取りは避ける様にしたいもの

です。刈取り跡の草地に必ず追肥を。今年は春以来の天候不順と雪腐れ大粒菌核病にとし、冬枯草地が意外に多く見受けられ、自給粗飼料の不足が心配されていますので、全面積の刈取り収納方式を再検討し今割収穫をして牧草の総量を増やす工夫をします。

なお、一番草を刈取った後三丁五日以内には必ず追肥するようにしましょう。

刈取り跡の草地に必ず追肥を。今年は春以来の天候不順と雪腐れ大粒菌核病にとし、冬枯草地が意外に多く見受けられ、自給粗飼料の不足が心配されていますので、全面積の刈取り収納方式を再検討し今割収穫をして牧草の総量を増やす工夫をします。

なお、一番草を刈取った後三丁五日以内には必ず追肥するようにしましょう。

農村婦人対象も

農業機械化研修を開催

昭和五十四年度の農業機械化研修が開催されます。この研修は初心者から指導者までが研修出来るよう次の八コースが設けられています。研修の日程その他は役場農林課か普及所に、おたずねください。

研修名稱

農業機械一級

コンバイン利用計画

乾燥設備作業主任者

トラクター整備

溶接技能

農業機械二級

コンバイン利用

農村婦人

協力者に感謝状

四月十六日に防火井戸が崩れ犠牲者を出したましたが、救出作業に機械を提供し協力してくださった沢井工業、幕別興業、齊藤砂利、清原建業に、大石東十勝消防事務組合長から感謝状がおくられました。



澤水を利用している方は水源の衛生管理を

沼水などを自家用水に使用している方は、水源の衛生管理に十分気をつけましょう。特に夏は種々の雑菌が増え季節です。水槽の中はいつも奇麗な水をためるようにしましょう。

研修名稱	開催回数	研修日数
農業機械一級	一回	十一日間
コンバイン利用計画	一回	七日間
乾燥設備作業主任者	三回	三日間
トラクター整備	四回	六日間
溶接技能	八回	四日間
農業機械二級	十一回	十三日間
コンバイン利用	二回	六日間
農村婦人	三回	二日間

町づくりに 16億円を補正

昭和五十四年度の予算は、骨格予算となつていましたが、

町長・町議会員選挙後初の町議会定例会が、六月二日開かれ
新規事業や政策的予算など十六億円の補正予算案を議決住み
よい町づくりに向けスタートしました。これにともない一般
会計と特別会計を合せると、ことし町づくりに使われるお金
は七十九億六千三百一万七千円となります。今回補正された
中から皆さんに関係のある主な事業をお知らせいたします。

昭和五十四年度の予算は、四月号で掲載
いたしましたように義務的経費と継続事業
を基にした骨格予算を編成しましたが、町
長と町議会議員選挙も終り町では、「住み
よい町づくり」をより一層進めるため新規

事業など政策予算の編成作業を進めてきま
した。

予算の編成では、総合計画の目標である
「生活と生産の調和」を中心四つの柱で
ある①住みよい町づくり、②あたたかい町

●住みよい町づくり 進む市街地 道路の舗装率

「五二・六%」

道路

町民の皆さんから要望で最も
多いのは道路の整備です。町では皆さんの
要望に応え年次計画で整備とすすめています。
今年は農村の生活道路として相川南二
号道路、依田七号線道路、豊岡高台線道

路など六千六百六十八メートルを、市街地では、
あかしや東団地道路、西町団地道路、青葉
団地道路など三千六百六十一メートルを整備しま
す。また、交通量の多い幕別鉄道沿線道路
には歩道を新設します。この整備により市
街地の道路舗装率は五十三年度より五%の
び五二・六%となります。

公園

歩いて自然に親しむことが出来
る所として札内地区の皆さんから期待され
ている幕別温泉一帯が国民保養温泉地の指
定を受け、整備を進めていますが今年から
幕別温泉前の広場を依田公園として整備を行ないます。

環境衛生

一般家庭から出される大量
のゴミを町では約五千万円かけて処理して
いますが、事業所や各家庭から出される大
型ゴミ、燃えないゴミは豊岡のゴミ捨場に

づくり、③豊かな町づくり、④明日への町
づくりに分けて行なわれました。
予算編成された事業の中では、市街地道
路や農村部の幹線道路などの舗装工事や様
内小学校、同中学校校舎の増改築工事、へ
き地教員住宅の建設などが行われ、生活環
境や教育施設の整備が一段と進められます。
また、総合計画が五十五年度で一応ビリ
オドを打つことから昭和六十年代を展望す
る新総合計画の策定作業や、新農業構造改
善事業、農村総合整備モデル事業など大型
事業がスタートします。

今回補正された十六億円を含め、ことし
町づくりに使われるお金は、一般会計、特
別会計を合せ七十九億六千三百一万七千円
となり、五十三年度当初予算に比べ二六・
六%の伸びとなりました。

捨てています。この豊岡のゴミ捨場を有効、
かつ長期にわたって利用出来るようにと、
ゴミを投棄する場所の整備と防火フェンス
の工事を、五千万円の予算で実施します。
また、幕別墓地の環境整備と一部分の造
成工事もおこないます。

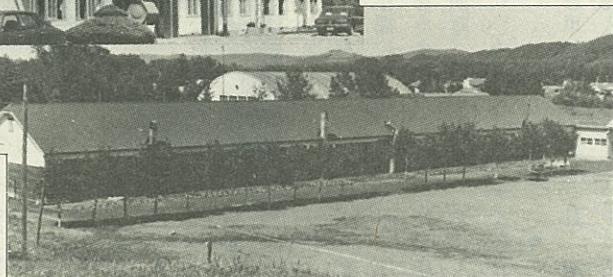


進む道路の舗装

▼進む土地基盤整備（暗渠排水事業）



▲増改築される糠内小学校



▼糠内中学校

学校教育 町では「恵まれた自然環境と施設の中での教育」を目指し教育施設の整備を進めてきました。幕別小学校・札内南小学校と毎年、校舎の改築・新築を行つてきましたが、ことは、大正十五年に建てられた内でも最も老朽化している糠内小学校と昭和二十九年に建てられ傷み具合の激しい糠内中学校に三億円をかけ増改築いたします。また、へき地教員住宅も四戸建てられます。

社会教育

これまでにも一億円をかけ

旧ボウリング場跡に整備を行つてきた「ふるさと館」。十月一日（開町記念日）オープニングに向けて、ことしも四千万円をかけ、展示品収集や内装工事などを行います。

「ふるさと館」は、町の歴史を保存していくところばかりではなく、町民の皆さんとの交流の場であり幕別の未来とともに考える場に育てて行きたいと考えています。また、地域のコミュニティの場、近隣センターを豊岡地区と西和・依田地区の二か所に建設します。有効にご利用ください。

進む

教育施設の整備

糠内小・同中学校を増改築

●明日への町づくり

●あたたかい町づくり

150名定員の青葉保育所 札内地区に 保育所を新設

町では、幕別地区に二か所、札内地区に三か所の常設保育所を開設してきました。しかし、札内地区では、人口の増加とともに保育所に入所を希望する児童が増え、昨年は、三か所で全員を収容することができなく町費による無認可保育所を開設しました。このようなことから町では、百五十名定員の保育所を新設します。

また、町民の一人一人の幸せと健康を守る福祉施策や保健活動も意欲的に行います。

完成をまつ青葉保育所の子供たち



町の基幹産業である農業。これまでにも多額の費用をかけ土地基盤整備や農道の整備を行つてきました。しかし、これらの事業のほとんどは、長期にわたり費用がたくさんかかることから国、道営の事業に依存しなければなりません。

ことし行われる事業は、畑作総合改善対策事業、てん菜生産総合対策事業や酪農振興のため、酪農近代化団地育成事業、自給飼料生産向上対策事業、そして、土地基盤

整備事業の軍岡北明渠排水事業などで六億円をかけ整備いたします。

また、農業の近代化と農村の生活環境の整備を目的とした新農業構造改善事業や農村総合整備事業がスタートします。ことしは、計画の策定作業の段階ですが、農業の組織化・土地基盤や農業近代化施設など農業生産条件の整備や公園など集落の生活環境の整備を地域の実情に合せ総合的に行うもので大きな事業となります。

農業振興に 6億円

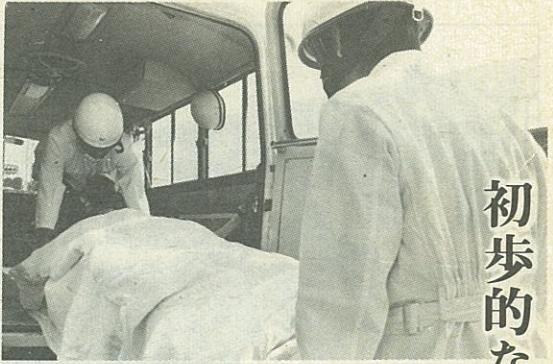
新農業構造改善事業 農村総合整備モデル事業 がスタート

●豊かな町づくり

初步的なミスが原因

一年間に発生した労働災害の内容は次の通りです。

- 一月十三日 製材作業中、機械操作ミスによって右手をはさんだ（男）
- 三月四日 塗装作業中、踏板をふみはずして転落した（女）
- 四月十一日 住宅解体作業中に踏板をふみはずして転落（男）
- 五月十五日 住宅解体作業中に踏板をふみはずして転落（男）
- 六月十七日 塗装作業中に踏板をふみはずして転落（男）
- 六月二十一日 作業中に右足下腿部分をケガ（男）
- 十一月三日 作業中のベルトコンベアで右手をはさんだ（男）
- 十一月六日 停止中の丸ノコの上に転んで右足下腿部分をケガ（男）
- 十一月七日 点検作業中、ベルトコンベアに右上腕を巻きこまれた（男）
- 十一月八日 作業中に右手をベルトに巻きこまれた（男）
- 十一月十三日 作業中、踏板をかみはずして転落（男）
- 十二月三日 作業中、高温のコルタール原料が顔にかかつた（男）
- 十二月十九日 トラックの荷台から空ドラムが落ち頭部に当つた（男）



社会事情の複雑化とともに労働災害も増加の一途をたどっています。

労働災害も増加の一途をたどっていますが、昨年一年間に町内で発生した事故の内容をみると、ほんのちよつとした油断、初步的なミスが非惨な事故につながっています。

幕別消防署の救急車が昨年一年間に病院へ運んだ総人員は百八十六人（前年百五十人）、このうち労働災害が二十一件二十一人（前年十三件十五人）と、全体の一三%を占め、前年より大幅に増加しています。このほか比較的軽度のケガのため自分で病院へ行った方は、表面に現われた数の数倍に達するものとみられています。

労働災害の犠牲者は一家の大黒柱が特に多いのが特徴。馴れた仕事でも細心の注意をはらい、事故防止につとめたいものです。昨年

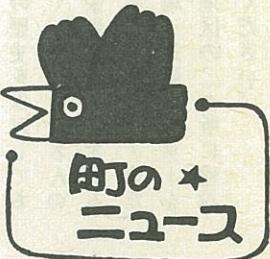
足がはされた（男）

- 八月十日 建築作業中に滑つて転倒し、突き出していた鉄筋が右耳の下部に突きささった（男）
- 八月二十二日 構築中のブロック壁が倒れて下敷になつた（男）
- 九月二十九日 新築工事中に転落した（男）
- 十月六日 ビートパイラーを移動中、腰部を機械にはされた（男・町外）
- 十月八日 コンクリートミキサー内で作業中に動き出して巻きこまれた（男・死亡）
- 十一月三日 作業中のベルトコンベアで右手をはさんだ（男）
- 十一月六日 停止中の丸ノコの上に転んで右足下腿部分をケガ（男）
- 十一月七日 点検作業中、ベルトコンベアに右上腕を巻きこまれた（男）
- 十一月八日 作業中に右手をベルトに巻きこまれた（男）
- 十一月十三日 作業中、踏板をかみはずして転落（男）
- 十二月三日 作業中、高温のコルタール原料が顔にかかつた（男）
- 十二月十九日 トラックの荷台から空ドラムが落ち頭部に当つた（男）

足がはされた（男）

- 八月十日 アスファルトプラントの部品を取り出す際、機械にて転倒し、突き出していた鉄筋が右耳の下部に突きささつた（男）
- 八月二十二日 構築中のブロック壁が倒れて下敷になつた（男）
- 九月二十九日 新築工事中に転落した（男）
- 十月六日 ビートパイラーを移動中、腰部を機械にはされた（男・町外）
- 十月八日 コンクリートミキサー内で作業中に動き出して巻きこまれた（男・死亡）
- 十一月三日 作業中のベルトコンベアで右手をはさんだ（男）
- 十一月六日 停止中の丸ノコの上に転んで右足下腿部分をケガ（男）
- 十一月七日 点検作業中、ベルトコンベアに右上腕を巻きこまれた（男）
- 十一月八日 作業中に右手をベルトに巻きこまれた（男）
- 十一月十三日 作業中、踏板をかみはずして転落（男）
- 十二月三日 作業中、高温のコルタール原料が顔にかかつた（男）
- 十二月十九日 トラックの荷台から空ドラムが落ち頭部に当つた（男）

労災事故急増



宝町老人会で施設見学

宝町老人会（小室謙三郎会長）

では発展を続ける幕別を、この目で確めようと、五月三十日に町内の施設見学会を実施しました。一行二十三人は、役場、十勝葉山電

器、特別養護老人ホーム札内寮などを見学、幕別の今昔をしのびながら元気に見学を終えました。

南町一公区婦人部の皆さん

六月十七日に体力測定を幕高屋体

南町一公区婦人部で体力測定

で実施しました。若さを誇る皆さんも、腕立伏、立幅とび、時間往復走に汗びつしより。でも、さわやかな一刻でした。自分の体力を知りたい方は教育委員会の社会体育係にご相談ください。

緑町第二公区で鈴蘭狩り

緑町第二公区（山崎長一公区長）では、恒例の鈴蘭狩りを六月十七日の日曜日に約五十人が参加して開催しました。参加した皆さん

新和の新田牧場で可憐な鈴蘭と山菜の採取に興じ、お昼には待ちに

持った弁当と、まるでバス遠足のような楽しい一日でした。



鈴蘭狩りを終えた皆さん



体力測定の婦人部の皆さん



役場塔屋で街並み見学

日曜当番スタンンド

幕別地区 七月八日幕別農協 十五日當前工務店 二十二日幕別トラック 二十九日那須商店 八月五日笛井金物店 札内地区 七月八日坂本石油 十五日札内ツバメ 二十二日宗岡石油 二十九日杉本石油 八月五日山崎石油

ふるさと館からお願い

10

月オーブンをみんなの力で

1 資料を集めています。

私たちの町は開拓以来八十三年にもなります。開拓当時から使われていた品々は年を追うごとに散逸、消滅してきています。

教育委員会では今、町の歴史を物語る開拓用品、生活用品、産業資料、文書関係など、歴史資料をみなさんにお願いして幅広く集めています。

寄付またはお貸ししていただく品物は、古道具屋さんに並ぶよう

な珍しいものや骨董品として価値があるものばかりではありません

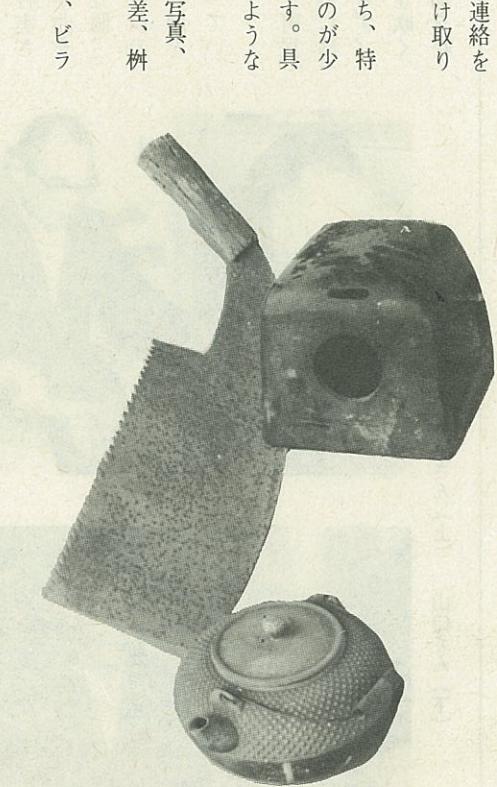
私たちの親、おじいちゃんやおばあちゃんの時代に使っていた品で生活の匂いがしみこんでいるものを集め、保存、展示していきたいと考えています。

こうした品々は、みんなのお宅の物置や押入れにきっと眠っていることと思います。大掃除や引っ越しで整理したときに「こんな

ものが出て来たんだが」と連絡をいただければこちらから受け取りにお伺いします。

現在集めている資料のうち、特に商業関係と文書関係のものが少ないので協力をお願いします。具体的にあげてみると、次のような品々です。

- 商業関係、商店街の昔の写真、看板、暖簾、ちらし、物差、枠
- 価格表、印判類など
- 文書関係、手紙、古地図、ビラ
- ポスター、雑誌など



2 スタッフ募集中

イルムなどの消耗品はすべてふるさと館で負担します。

募集中のスタッフは次のとおりです。

カーマラマン

つてみたい人
幕別の今の姿を自分で撮影する人

館内の特別展示や
プランナー 講座の企画をしてみ

たい人

自分の文章を

覚でもいいのです。町の歴史、映像あるいは企画の面に興味のある人ならそれでも気軽に応募してください。締め切りは七月十日です。

コピーライター 展示パネル、出

版物に残したい人

カラービ

一人でも多くの力を合わせてふるさと館をつくろう——そうした町民参加の発想でスタッフの募集をしています。報酬はほとんどありませんが、あなたのアイデアと作品を、ふるさと館を訪れるみんなに見てもうチヤンス、また、それらがふるさと館に永く残されるという満足感が得られます。フ

然や人々の生活を撮

て具体的な作業に入ります。

★資料の提供をしていただける方、ふるさと館のスタッフに参加ご希望の方は下記へご連絡ください。

教育委員会・社会教育課 (01555) 4-2007 / ふるさと館 (015556) 3117